

## 2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月16日

上場会社名 株式会社ウイルコホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 7831 URL https://www.wellco-corp.com/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若林圭太郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大槻健 TEL 076-277-9831  
四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年10月期第2四半期の連結業績 (2023年11月1日～2024年4月30日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	4,492	△5.8	40	473.3	63	519.1	△135	-
2023年10月期第2四半期	4,770	△5.2	6	△95.4	10	△94.6	△0	-

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 △95百万円 (-%) 2023年10月期第2四半期 120百万円 (△56.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	△5.53	-
2023年10月期第2四半期	△0.01	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	10,062	4,154	41.3
2023年10月期	12,101	5,897	48.7

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 4,154百万円 2023年10月期 5,897百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	-	0.00	-	2.00	2.00
2024年10月期	-	0.00	-	-	-
2024年10月期 (予想)	-	-	-	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2024年10月期の連結業績予想 (2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	2.1	100	-	100	-	100	-	4.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期2Q	24,650,800株	2023年10月期	24,650,800株
② 期末自己株式数	2024年10月期2Q	52,690株	2023年10月期	52,690株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期2Q	24,598,110株	2023年10月期2Q	24,598,110株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予測数値は、現在入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2024年7月10日付「第三者委員会の調査報告書に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社の受給した雇用調整助成金について、第三者委員会より報告書を受領し、2020年10月期第2四半期から2024年10月期第1半期までの決算短信等について訂正を行う予定としておりました。しかし、第三者委員会からの報告書において、常勤の取締役らの関与により雇用調整助成金の不正受給が組織ぐるみで行われていたと結論付けられたため、本件以外の不適切な事案が生じている可能性について、仰星監査法人は、財務諸表全体レベルの重要な虚偽表示リスクを追加的に識別するとともに計画の全体的な見直しを実施し、手続の範囲拡大要否の検討、過去に入手した証拠の再検討等、追加的な対応を実施する必要があると判断し、当社は、当四半期決算短信において、過年度の決算短信の訂正が当四半期報告書の提出期限に間に合わないことから、決算訂正の影響を2023年10月期の連結財務諸表及び2023年10月期第2四半期の四半期連結財務諸表に反映せず、当第2四半期連結財務諸表の期首の利益剰余金を減額しております。詳細につきましては、（添付資料）9ページ（追加情報）（雇用調整助成金の会計処理及びそれに伴う固定資産の減損）をご参照下さい。